

## FD 活動に関する方針・計画

### ○方針

大同大学の建学の精神「産業と社会の要請に応える人材の養成」、大学の理念「実学主義」、及び「大同大学が求める教員像」のもと、教員の資質・能力の向上を目的として、以下の取組みを組織的・計画的に実施する。

### 授業評価アンケートの活用

- (1)すべての開講科目に対して、授業評価アンケートを実施する。
- (2)アンケートの集計結果を各教員が考察し、次期以降の授業改善に役立てる。
- (3)評価が基準を下回った場合、学長に授業改善方策を提出する。

### 教員相互による授業研究の実施

- (1)教員による相互評価を行うため、研究授業および授業研究会を実施する。
- (2)学科専攻等における授業間連携やカリキュラム改善等を図るため、教育プログラム検討会を実施する。

### 授業改善・開発の支援

- (1)個別教員による授業改善・開発の支援を目的とした助成制度を実施する。

### FD に関する研修の実施

- (1)全教員を対象とした FD 講演会やシンポジウムを開催する。
- (2)新任教員を対象とした FD 研修会を開催する。

### 情報公開

- (1)研究授業および授業研究会の実施報告をとりまとめ学内に公開する。
- (2)授業評価アンケートの分析結果を、学外に公開する。

### <参考>

#### 大同大学が求める教員像

本学の建学の精神「産業と社会の要請に応える人材の養成」、及び大学の理念「実学主義」に基づき、「大同大学が求める教員像」として、次の事項を掲げる。

- 1.大同大学の建学の精神及び理念の実現を目指して、真摯に教育・研究活動に取り組む者
- 2.専門分野に関する優れた研究業績を有し、継続的な研究活動を通じて社会及び本学の発展に努める者
- 3.学生の人格を尊重して誠意を持って対応し、高度な専門知識に基づいた質の高い教育を通じて確かな知識及び技術を涵養するとともに、学生の就業力や社会人基礎力の育成に努める者
- 4.日々の研鑽と不断の努力により、専門分野に関する研究能力及び専門知識に基づいた教育能力の向上に努める者
- 5.大同大学の構成員として他の教職員と相互の信頼と尊重の上に立ち、円滑な大学運営に積極的に取り組む者